

千葉市立加曽利中学校の歴史

本校は、昭和22年に千葉市立第一中学校として開校しました。当時は都小学校、千城小学校、都役場跡の3か所に分散して授業を行っていたそうです。

昭和23年に地主の方から無償寄付を受け、現在の場所に校地が決定しました。戦後間もない混とんとしていた時代でしたが、地域の方々の「教育こそ復興の原点」「おらが学校を作り上げよう」という熱い思いが、延べ2,500人に及ぶ地域の方の献身的な奉仕につながり、整地が行われたとのこと。以来、70有余年以上にわたり、結束力・教育力の高い地域からの支援をいただいております、そのことへの感謝の気持ちを持ち続けることが、本校教育活動の基礎となっています。

昭和26年に現在の校名に改称され、現在に至っていますが、地域との連携を重視し、生徒の主体的な活動のもと、新たな歴史と伝統を創造する校風は、今も引き継がれています。